

認定料の誤りがありました。

『OT 北河内ブロック現職者共通研修 事例検討会の案内』

OT 北河内ブロック代表 柳川 明義（暇生会脳神経外科病院）

日本作業療法協会の生涯教育制度基礎コース必須研修の一環である事例検討会を大阪府作業療法士会では各ブロック単位で開催しています。北河内ブロックでは、本年度の開催日を2018年4月に開催致します。

案内に不備があり開催日が間違っていたケースもあり、ご迷惑をおかけしました。開催は**平成30年4月12日木曜日**の19:00~21:00となります。

今回の募集は「参加のみ（2ポイント）」「検討」となります。 （担当：柳川、瀬筒）

○日時：平成30年4月12日（木） 19:00~21:00

○場所：四條暇学園大学（講義室3+講義室4）

○内容：事例検討・事例報告（現職者共通研修）

○参加費：事例検討もしくは、報告の認定を受ける方は、**500円**の認定料が必要です。

他府県士会の会員は**1000円**となります。

上記以外の参加は**無料**となります（生涯教育2ポイント対象）

○応募方法：氏名、所属、会員番号、「検討・参加」を明記のうえ下記E-mailまで連絡を下さい。

○締切：平成30年4月6日

暇生会脳神経外科病院 リハビリテーション科 柳川明義

大阪府四條暇市中野本町28-1

TEL 0728777950（リハ直通）

FAX 0728776692

Email kkb_ot@yahoo.co.jp

スケジュール（19時開始）

会場 A-1 座長 田丸 OT（四條畷学園大学）

- ① 19:00 佐藤牧子（わかくさ竜間リハビリテーション病院）
「腰痛に対する認識の変化を促したことで、動作能力に改善を認めた一例」
- ② 19:20 清水ひかる（畷生会脳神経外科病院）
「食事中における左半側空間無視の改善を目指した一例」
- ③ 19:40 後藤優奈（中村病院）「ADLに介助が必要であった対象者が自宅退院に至った事例」

会場 A-2 座長 永井 OT（わかくさ竜間リハビリテーション病院）

- ④ 20:00 福舛温美（東大阪病院）「家事遂行に自信を持つことができた症例」
- ⑤ 20:20 上村瞳歩（松下記念病院）
「両変形性股関節症による左全人工股関節置換術後、家事動作を獲得した症例」
- ⑥ 20:40 堂免大輝（上山病院）「CI療法を用いADL上で麻痺側上肢の使用頻度を促した症例」

会場 B-1 座長 亀谷 OT（逢々館交野）

- ⑦ 19:00 鎌倉綾乃（松下記念病院）
「動作方法と環境整備で入浴の満足度が向上した両大腿切断患者の一事例」
- ⑧ 19:20 柳本真一郎（星ヶ丘医療センター）
「上肢機能の改善と更衣動作の学習から、上衣更衣での時間短縮に繋がった症例」
- ⑨ 19:40 木村友祐（わかくさ竜間リハビリテーション病院）
「注意や言語性記憶の低下の為、在宅生活を意識した活動が困難であった症例」

会場 B-2 座長 門川 OT（星ヶ丘医療センター）

- ⑩ 20:00 川上恵美（中村病院）
「左片麻痺・視覚障害を呈した症例に対するトイレ動作のアプローチ」
- ⑪ 20:20 瀧内亮太（わかくさ竜間リハビリテーション病院）
「作業経験を通じた病状理解の促しにより就労準備性が向上した一例」